



Reading	現在の天秤の設定を読む。
Storing	設定を変更する。

Zero tracking	OFF	オフ
	Normal	通常
	Strong	少し強い
	Very Strong	強い

Standard setting	MODE キーにて『FAST』『MID』『SLOW』の変更が可能
User setting	標準の計量スピード設定より細かく設定可能。 ここを選択すると、『User setting』の表が有効になる。

詳細説明

Stability band width	安定検出幅	
計量値が一定の幅以内で、一定時間(安定検出時間)経過すると、安定と判断し、安定マークが点灯します。	0	±1digit
	1	±2digit
	2	±3digit
	3	±4digit
	4	±5digit
	5	±6digit
	6	±7digit
	7	±8digit
	8	±9digit
	9	±10digit

Stability detect time	安定検出時間	
計量値が一定の幅以内で、一定時間(安定検出時間)経過すると、安定と判断し、安定マークが点灯します。	0	標準設定
	1	0.1second
	2	0.2second
	3	0.3second
	4	0.4second
	5	0.5second
	5	0.6second
	7	0.7second
	8	0.8second
	9	0.9second

Re-zero condition	リゼロ実行条件	
表示値をゼロにするリゼロ動作は、計量値の安定を待ち、その点をゼロ点として記憶し、表示をゼロにします。この設定によって、リゼロ動作の安定を待つ条件を設定する事が可能です。	0	安定、非安定に関わらず即時実行
	1	安定で即時実行
	2	安定0.2秒連続で実行
	3	安定0.3秒連続で実行
	4	安定0.4秒連続で実行
	5	安定0.5秒連続で実行
	6	安定0.6秒連続で実行
	7	安定0.7秒連続で実行
	8	安定0.8秒連続で実行
	9	安定0.9秒連続で実行

Average range	平均化幅	
計量値の変動が「変化幅」以内となると平均化を開始し、表示値をより安定化させています。微少量の充填など、計量値の変動が小さい場合は、常に平均化が行なわれ、応答が遅くなる事があります。	0	標準設定
	1	3digit
	2	5digit
	3	10digit
	4	40digit
	5	80digit
	6	120digit
	7	常にON

Average time	平均化時間	
計量値の変動が「変化幅」以内となると平均化を開始し、平均化の回数が「平均化時間」に達すると、それ以降は移動平均となります。この設定では、移動平均となる平均化時間を設定できます。	0	標準設定
	1	なし
	2	0.5秒
	3	1.0秒
	4	1.5秒
	5	2.0秒
	6	2.5秒
	7	3.0秒

Digital filter	デジタルフィルタ	
<p>常に一定のアベレージがかかり、この設定では、計量スピード(応答)の特性を変更できます。</p> <p>標準設定のデジタルフィルタの設定値は以下です。</p> <p>FASTより、チラツキが大きくても応答特性を速くしたい場合は、『4』以下に設定する。</p> <p>応答特性より、安定度が必要な場合は『4』以上に設定する。</p>	0	0.20 second 応答が速いが、値がチラツク
	1	0.30 second
	2	0.40 second
	3	0.45 second
	4	0.55 second
	5	0.50 second
	6	0.60 second
	7	0.65 second
	8	0.75 second
	9	0.80 second
	10	0.90 second
	11	1.10 second
	12	1.50 second
	13	1.80 second
	14	2.00 second
	15	2.50 second
		16

標準設定時のデジタルフィルタ値

標準設定	最小表示時	1桁ブランク時
FAST	4	0
MID	10	4
SLOW	13	10